



## 平成28年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年6月8日

上場会社名 シーシーエス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6669 URL http://www.ccs-inc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 各務嘉郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部門執行役員 (氏名) 梶原慶枝 TEL 075-415-8280  
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年7月期第3四半期の連結業績（平成27年8月1日～平成28年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第3四半期	5,456	5.1	655	4.6	625	0.4	411	△26.8
27年7月期第3四半期	5,191	35.1	627	156.0	623	207.8	561	243.6

(注) 包括利益 28年7月期第3四半期 273百万円 (△53.9%) 27年7月期第3四半期 593百万円 (181.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第3四半期	99.30	75.94
27年7月期第3四半期	135.64	103.73

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年7月期第3四半期	6,772	4,237	60.5
27年7月期	6,664	4,072	58.8

(参考) 自己資本 28年7月期第3四半期 4,100百万円 27年7月期 3,916百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	—	—	—	20	20
28年7月期	—	—	—		
28年7月期(予想)				20	20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年7月期の連結業績予想（平成27年8月1日～平成28年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	12.2	920	19.0	860	13.1	540	△30.1	121.08

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 優先株式の普通株式への転換に伴い、平成27年9月9日に公表しました平成28年7月期の業績予想のうち、「1株当たり当期純利益」を修正いたしました。上記予想に関する詳細は(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年7月期3Q	4,138,000株	27年7月期	4,138,000株
② 期末自己株式数	28年7月期3Q	113株	27年7月期	23株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年7月期3Q	4,143,077株	27年7月期3Q	4,143,103株

（注）期中平均株式数の算定には、A種優先株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. その他 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善や設備投資の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調が続いております。

海外では、米国の景気は堅調に推移し、欧州においても穏やかな景気回復が続いております。その一方、中国経済に減速が見られ、新興国の景気は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの主たる事業分野であるMV(マシンビジョン)事業は、電子部品・半導体業界および自動車業界の堅調な設備投資を背景に、ソリューションの拡充や営業エリアの拡大、新製品の投入に積極的に取り組みました。

平成27年10月に、国内では、神奈川県の本厚木と大阪府の淀屋橋に、海外では、米国のサンノゼにテストングルーム(実験室)を開設したことで、国内の営業拠点が8拠点に、海外の営業拠点が10拠点となり、営業的激戦区および未開拓エリアでのサポート体制を強化しております。

また、ソリューションの拡充に向けてアライアンスの推進に努めた結果、平成27年9月に京都電機器株式会社と業務提携し、UV(紫外)照射器用高出力電源の販売を開始し、平成27年12月に株式会社シーアイエスと照明制御機能を搭載した「小型スマートライティングCoaXPressカメラ」を共同開発いたしました。

新製品として、平成28年2月に画像処理検査用LED照明「UV2シリーズ」のラインアップ拡充、平成28年4月に画像処理検査用LEDフラットドーム照明「LFX3シリーズ」を発売いたしました。

新規事業では、計画的に進めてきた当社の強みである「自然光LED」の応用展開により、デバイスビジネスは堅調に推移しております。平成28年3月に「自然光LED」を光源とするLED照明を京都国立近代美術館へ納入いたしました。

利益面では、売上高の増加により営業利益が増加いたしました。円高により為替差損が発生し経常利益は微増となりました。また、前期は子会社の破産手続終結に伴い法人税等調整額が減少していましたが、当期は法人税等調整額が増加し親会社株主に帰属する四半期純利益が減少いたしました。

以上の結果、売上高5,456百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益655百万円(前年同期比4.6%増)、経常利益625百万円(前年同期比0.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益411百万円(前年同期比26.8%減)となりました。

なお、オプテックス株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けの結果、平成28年5月31日をもって、当社は同社の連結子会社となりました。

現在、オプテックスグループとの具体的なシナジーについては検討段階でございますが、より一層の企業価値向上に努めてまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末において、総資産は6,772百万円(前連結会計年度末6,664百万円)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金234百万円の増加、棚卸資産162百万円の増加等があったものの、現金及び預金150百万円の減少、繰延税金資産99百万円の減少等によるものであります。

負債は、2,535百万円(前連結会計年度末2,591百万円)となりました。これは主に、短期借入金127百万円の増加等があったものの、長期借入金156百万円の減少等によるものであります。

純資産は、4,237百万円(前連結会計年度末4,072百万円)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益411百万円、為替換算調整勘定118百万円の減少、配当金の支払108百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

優先株式の普通株式への転換に伴い、平成27年9月9日に公表しました平成28年7月期の業績予想のうち、「1株当たり当期純利益」を修正いたしました。

それぞれの連結業績予想における1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	平成27年9月9日時点	平成28年6月8日時点
1株当たり当期純利益金額	130.34円	121.08円
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	540	540
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	540	540
普通株式の期中平均株式数(株) (①+②+③)	4,143,080	4,460,009
① 直前期末の発行済普通株式	4,137,977	4,137,952
② A種優先株式の転換により増加した普通株式	—	318,209
③ A種優先株式	5,103	3,848
優先株式から転換した普通株式増加数(株)	—	1,279,829
A種優先株式	—	1,279,829

※A種優先株式については普通株式と同等の株式として取り扱っております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,216,527	2,065,782
受取手形及び売掛金	1,658,097	1,892,825
商品及び製品	352,015	383,326
仕掛品	168,457	240,100
原材料及び貯蔵品	530,596	590,111
繰延税金資産	111,475	137,353
その他	83,198	56,715
貸倒引当金	△4,042	△4,883
流動資産合計	5,116,327	5,361,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	660,082	670,799
減価償却累計額	△295,193	△314,548
建物及び構築物 (純額)	364,889	356,250
機械装置及び運搬具	24,088	24,104
減価償却累計額	△16,634	△9,008
機械装置及び運搬具 (純額)	7,453	15,096
工具、器具及び備品	976,558	1,026,942
減価償却累計額	△822,139	△856,937
工具、器具及び備品 (純額)	154,418	170,004
土地	492,318	492,318
リース資産	4,541	4,541
減価償却累計額	△1,665	△2,346
リース資産 (純額)	2,876	2,195
建設仮勘定	-	3,480
有形固定資産合計	1,021,955	1,039,346
無形固定資産	140,735	128,405
投資その他の資産		
その他	385,041	246,654
貸倒引当金	-	△2,856
投資その他の資産合計	385,041	243,797
固定資産合計	1,547,733	1,411,549
資産合計	6,664,060	6,772,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	240,050	318,844
短期借入金	622,931	750,610
1年内返済予定の長期借入金	264,749	207,280
未払金	328,565	333,864
未払法人税等	15,820	82,267
賞与引当金	224,779	174,428
役員賞与引当金	7,236	-
その他	111,113	50,657
流動負債合計	1,815,246	1,917,953
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	423,936	267,404
退職給付に係る負債	85,184	95,975
その他	67,304	53,911
固定負債合計	776,426	617,290
負債合計	2,591,672	2,535,244
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	462,150	462,150
資本剰余金	1,460,476	1,460,476
利益剰余金	1,909,147	2,212,200
自己株式	△45	△166
株主資本合計	3,831,729	4,134,661
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	84,935	△33,802
その他の包括利益累計額合計	84,935	△33,802
非支配株主持分	155,722	136,780
純資産合計	4,072,387	4,237,639
負債純資産合計	6,664,060	6,772,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)
売上高	5,191,010	5,456,543
売上原価	2,132,859	2,265,715
売上総利益	3,058,150	3,190,828
販売費及び一般管理費	2,431,140	2,534,857
営業利益	627,010	655,970
営業外収益		
受取利息	964	887
為替差益	13,531	—
その他	11,515	8,798
営業外収益合計	26,011	9,685
営業外費用		
支払利息	18,982	15,265
為替差損	—	12,138
売上割引	8,081	8,296
その他	2,464	4,206
営業外費用合計	29,528	39,907
経常利益	623,493	625,749
特別利益		
持分変動利益	22,702	—
固定資産売却益	—	1,334
特別利益合計	22,702	1,334
特別損失		
固定資産除売却損	—	1,962
特別損失合計	—	1,962
税金等調整前四半期純利益	646,195	625,121
法人税、住民税及び事業税	55,017	109,169
法人税等調整額	40,490	99,089
法人税等合計	95,508	208,259
四半期純利益	550,687	416,861
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,284	5,457
親会社株主に帰属する四半期純利益	561,971	411,404

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)
四半期純利益	550,687	416,861
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	42,567	△143,136
その他の包括利益合計	42,567	△143,136
四半期包括利益	593,255	273,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	602,479	292,666
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,223	△18,941

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年8月1日 至平成27年4月30日）  
 当社は、「LED照明事業」の単一セグメントのため、記載を省略しております。
- II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年8月1日 至平成28年4月30日）  
 当社は、「LED照明事業」の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

1. A種優先株式の転換および消却の実施

当社は、平成28年5月2日付けで当社が発行するA種優先株式の全部について、その保有者であるプレザント・バレー、ヒルクレスト・エルピー、クリアスカイ・エルピー及びフラッグシップアセットマネジメント投資組合40号により、普通株式を対価とする取得請求権が行使され、A種優先株式の普通株式への転換が完了いたしました。

それに伴い、当社は平成28年5月12日開催の取締役会において、継続保有する必要がないことを理由として会社法第178条の規定に基づく自己株式（A種優先株式）の消却を決議し、平成28年5月13日付で消却いたしました。

(1) A種優先株式の普通株式への転換内容

①取得する株式の種類	A種優先株式
②取得請求権行使日	平成28年5月2日
③取得するA種優先株式数	5,103株（転換率：100.0%）
④転換により増加する普通株式数	1,279,829株
⑤増加後の発行済普通株式総数	5,417,829株

※転換とは取得請求権付株式である優先株式の取得と引換に普通株式を交付することをいいます。

(2) 自己株式（A種優先株式）の消却について

①消却する株式の種類	A種優先株式
②消却する株式の数	5,103株
③消却日	平成28年5月13日

2. 当社株式に対する公開買付けの結果について

オプテックス株式会社（以下「公開買付者」といいます。）が平成28年4月8日より実施しておりました当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）が平成28年5月25日をもって終了いたしました。

(1) 本公開買付けの結果について

公開買付者より本公開買付けの結果について報告を受けたところによると、応募株券等の総数（3,441,651株）が買付予定数の上限（3,611,000株）を超えなかったため、応募株券等の全部の買付けが行われました。

(2) 親会社及び主要株主である筆頭株主の異動について

本公開買付けの決済の開始日である平成28年5月31日付で、当社の総株主等の議決権に対する公開買付者の所有する議決権の割合が過半数を超えることとなるため、公開買付者が、新たに当社の親会社及び主要株主である筆頭株主に該当することとなりました。

4. その他

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績を製品分類別に示すと次のとおりであります。

製品分類の名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	前年同期比 (%)
LED照明装置 (千円)	1,476,948	105.6
制御装置 (千円)	499,732	112.7
その他 (千円)	180,160	123.4
合計 (千円)	2,156,841	108.5

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類の名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
LED照明装置	4,146,556	106.4	296,928	130.7
制御装置	810,278	96.9	31,314	58.3
その他	603,314	112.3	40,498	159.8
合計	5,560,149	105.5	368,741	120.4

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類の名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	前年同期比 (%)
LED照明装置 (千円)	4,058,494	105.3
制御装置 (千円)	812,280	100.9
その他 (千円)	585,767	110.1
合計 (千円)	5,456,543	105.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

地域	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
日本 (千円)	3,277,653	106.7	60.1
北米 (千円)	596,055	91.4	10.9
欧州 (千円)	822,301	115.5	15.1
アジア (千円)	760,532	100.6	13.9
合計 (千円)	5,456,543	105.1	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。